

# 2020年度 事業報告書

一般社団法人Surface Builder  
(2020年4月～2021年3月)

## 1. 事業活動の総括

### ◆組織の始動

本年度は、共同代表の山本が応募した2019年度東京都ビジネスコンテストがファイナリストに選出されたことを皮切りに、有志団体Surface Builder(サーフェスビルダー)として始動した年でした。当該組織は、交通弱者の安全・快適な交通環境の実現および持続可能な環境インフラを創ることを目的とし、その目的に資するため、次の事業を行います。

- (1) 次世代型の路面インフラの調査・研究・情報発信
- (2) 社会への実現および普及にむけての関係機関との共創や支援活動
- (3) 前各号に附帯又は関連する事業

当該組織は、異業種メンバーが集い共創する場です。近年、大手企業を中心として複業が解禁されたこともあり、当該創立メンバー全員が複業という形で本事業に参画しました。また、組織体制は、創業メンバーの専門分野を活かして、財務部門、開発部門、戦略部門に分けて活動を開始しています。さらに、組織体制強化として、新たにアカウンティングフィース税理士法人様と弁理士法人樹之下知的財産事務所様と業務契約を締結しました。

### ◆事業方針

技術開発ベンチャー企業は、起業から事業展開で様々な障壁に直面します。当該組織は、そのうち、魔の川と呼ばれる基礎研究からニーズ志向の応用開発に至る際の障壁に直面しており、当該組織の事業である路面インフラの研究を研究のままで終わらせないように技術ニーズを市場ニーズに結びつけて、具体的なターゲット製品を構想する必要があります。それを踏まえ、本年度は、求められる製品、市場や顧客(イノベーターやアーリーアダプター等)の調査を中心として活動を行いました。

## 2. 活動報告

### ◆次世代型の路面インフラの調査・研究・情報発信

- (1) 東京都ビジネスコンテスト2019: ~2020年2月15日

当該共同代表の山本が応募し、応募総数1,803件の中から10人のファイナリストに選出されました。2020年2月15日には、テレビ東京「TOKYO STARTUP DEGAWA2020」にて当該ビジネスを紹介しました。

- (2) 雪の積もらない道路「STEP AND FLAT」基礎開発: 2020年4月～2021年3月

独自技術として開発している「STEP AND FLAT=雪の積もらない道路」は、穴の空いている路面から雪や雨を透過しながら、歩行者など荷重が加わった場合のみ、路面が平らとなる特殊な構造を有しており、電気や熱エネルギー等がいらぬ次世代の路面インフラです。このパイロット路面を製作し、特許1件取得しました。(他、出願中)

- (3) 市場及び顧客調査: 2020年4月

開発中の「雪が積もらない道路」と競合製品となる融雪装置、ロードヒーティング、重機による除雪の費用対効果を算出・分析を行いました。さらに、雪国の事業者として富山県内の鉄道会社に導入効果や課題についてインタビューを実施しました。

### ◆社会への実現および普及にむけての関係機関との共創や支援活動

- ・異業種メーカーとの意見交換実施: 2020年4月～2021年3月

東京都ビジネスコンテストを通じて、NPO法人ETIC様、不整地走行機械メーカー様、長岡技術科学大学雪氷工学研修室様などを訪問し、多くの意見交換を行いました。